

NR 浮上油回収装置

コンパクトで使いやすさを徹底的に追求！

クーラントの
腐敗・悪臭を防ぐ
浮上油回収装置

安全上のご注意

⚠ 警告

- ①メンテナンス等、装置内部に触れる可能性のある場合は必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。感電の恐れがあります。
- ②強酸・強アルカリ・有機溶剤・塗料など、有害ガスや腐食成分を含んだガスが発生する場所、又はホコリの多い場所や水のかかる所には設置しないで下さい。火災や故障の原因になります。
- ③電源コードやプラグが傷んだまま使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。修理は、販売元にご相談ください。
- ④メンテナンス部品以外は、絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。火災・感電・漏水の原因となります。修理は販売元にご相談ください。
- ⑤必ず接地を行ってください。不接地は感電の原因になります。
- ⑥濡れた手で電源プラグや運転スイッチには触れないで下さい。感電の恐れがあります。
- ⑦運転中にモーターや回転部に触れないで下さい。火傷やケガの原因になります。

⚠ 注意

- ①ガソリン、灯油、化学薬品には使用しないで下さい。ポンプの故障や火災の原因となります。
- ②屋外では使用しないで下さい。また屋内であっても、水のかかる場所では使用しないで下さい。漏電や感電の原因となります。
- ③連休などで長期間、装置を使用しない場合、安全のため運転スイッチを「切」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となることがあります。
- ④万一漏水が発生した場合でも、他の器機や生産品に被害や損傷を与えない場所に設置して下さい。
- ⑤床面が排水処理・防水処理されていない場所には設置しないでください。水漏れが起きた場合、大きな被害につながる恐れがあります。

お問い合わせ



環境
改善

選べる吸い込みユニットでさらに効率アップ！
浮上油を効率よく回収



NR 浮上油回収装置とは

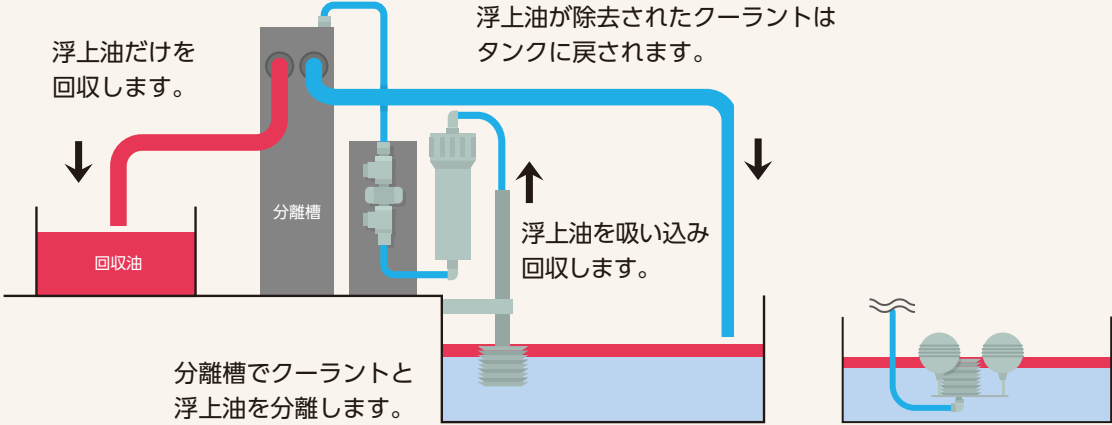
NR 浮上油回収装置は工作機械のクーラントタンク内又は様々な排水槽、貯水槽の浮上油を回収する装置です。浮上油が回収されないとタンク／槽内の水が腐敗し、切削液等の性能が劣化、悪臭の原因になります。浮上油を回収することで、品質向上、経費削減、環境改善が期待できます。

仕組み・使用例

- ・ 工作機械のクーラントタンクの浮上油
- ・ めっき・表面処理の脱脂洗浄貯留槽の浮上油
- ・ 食品工場排水の浮上油(動物性・植物性)
- ・ 設備洗浄後の排水に混ざった切削油・潤滑油

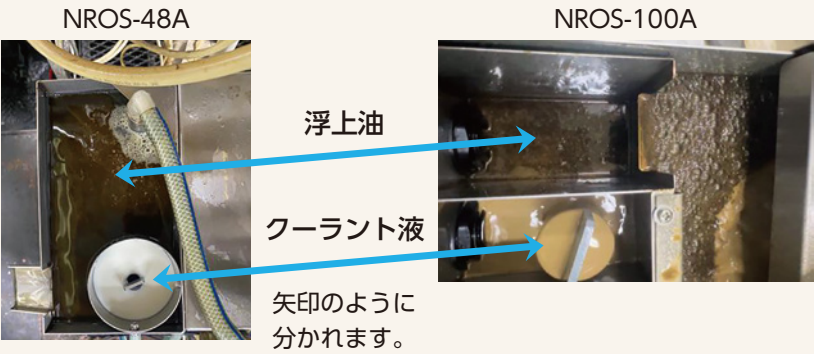


■浮上油回収の流れ



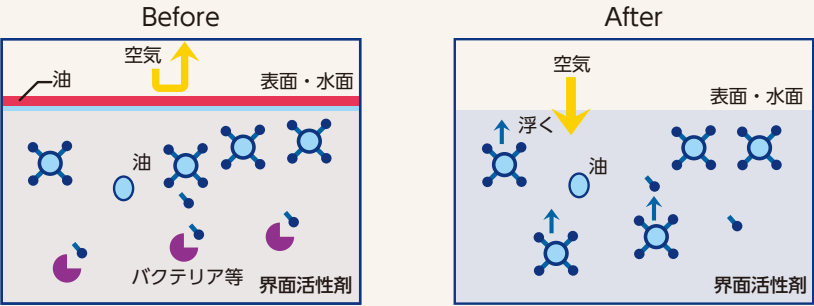
■分離層を上から見た写真

分離槽でクーラント液と浮上油に分けますので、浮上油を入れる容器が必要となります。

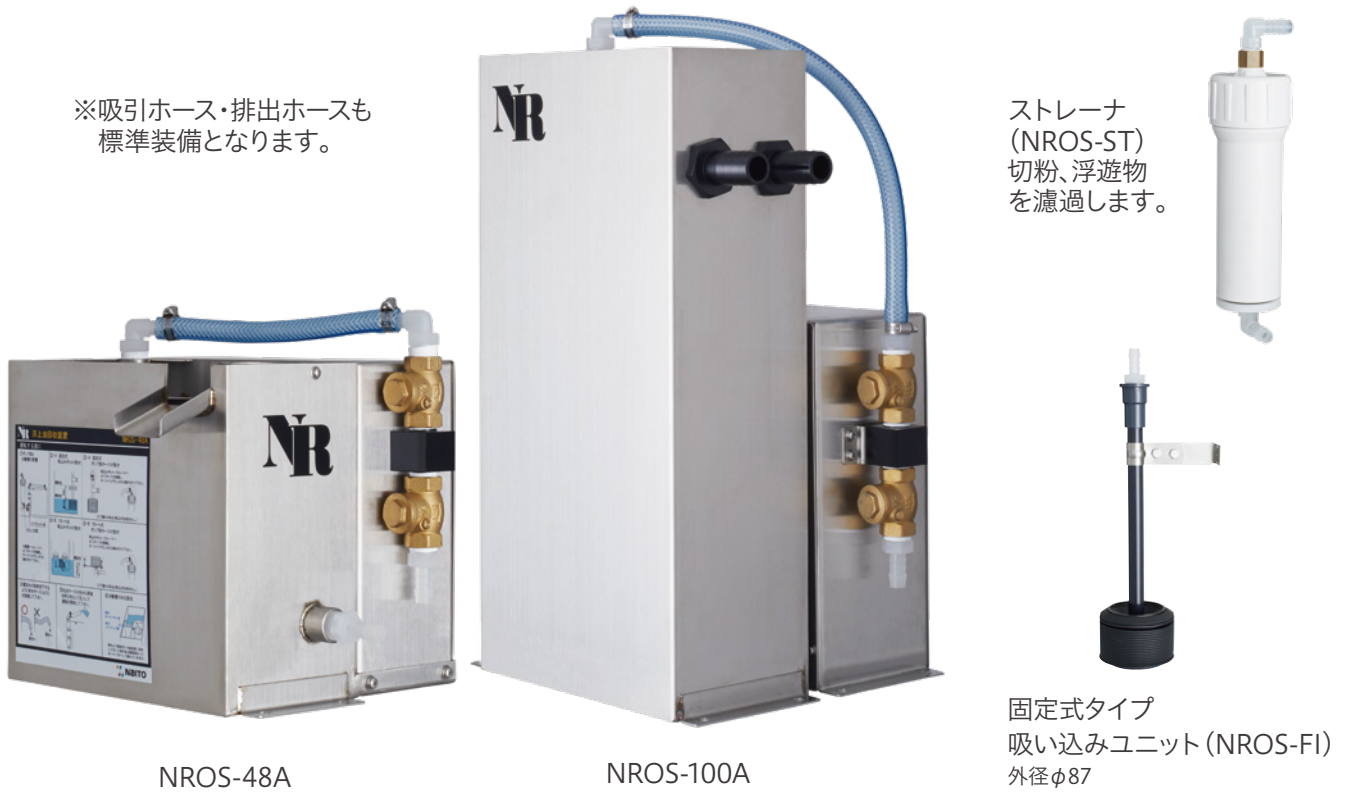


■浮上油回収の必要性

浮上油を回収することで、
バクテリアの発生を抑え、
悪臭や腐敗を防ぐ効果があります。



外観



■オプション

- ・ フロート式 (NROS-FT)
広範囲の浮上油を効率よく回収
- ・ 吸い込みユニット (NROS-FIS)
- ・ ワゴン (NROS-WG)
NROS-48WG/100WG
設置や移動が簡単(キャスター付き)



■仕様

型 式	NROS-			
	48 A	48 AH (高温)	100 A	100 AH (高温)
処理能力	48 L/Hr		100 L/Hr	
電源・電圧	単相 AC100V 25W 50/60Hz (サーモプロテクタ内蔵)			
モーター出力	一定		スピード調整式	
液 温 度	40℃以下	80℃未満	40℃以下	80℃未満
油 粘 度	凍結結露なき事			
	46cst / 40℃以下(固形物の混入なき事)			
吸込能力	吸い上 0.7m 未満 ホース全長 1m 未満		吸い上 1.5m 未満 ホース全長 2m 未満	
接続配管口径	吸込口／排水口：φ12		吸込口：φ12 排水口／廃油口：φ25	
吸込口 標準	固定式(ストレーナ #12 メッシュ・目開き 1.55mm 付き)			
重 量	11kg(空水時)		15.5kg(空水時)	
寸 法	W 300 × L 340 × H 290		W 270 × L 380 × H 520	

※予告なく仕様を変更する場合があります。